



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月31日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5280 URL <https://www.yoshicon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田立志
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 吉田尚洋 (TEL) 054-205-6363
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	12,653	△8.2	1,153	△32.1	1,237	△27.1	862	△31.7
2018年3月期第3四半期	13,788	32.5	1,699	31.7	1,696	31.5	1,263	53.1

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 804百万円(△39.7%) 2018年3月期第3四半期 1,334百万円(53.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	119.57	—
2018年3月期第3四半期	175.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	35,670	18,489	51.8
2018年3月期	30,659	17,945	58.5

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 18,484百万円 2018年3月期 17,945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	38.00	38.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	42.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	10.0	3,500	10.5	3,500	10.3	2,200	0.7	304.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 2社(社名) 東海道リート・マネジ
 メント株式会社、 除外 1社(社名)
 株式会社YCA

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	8,030,248株	2018年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	815,107株	2018年3月期	815,071株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	7,215,169株	2018年3月期3Q	7,220,299株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や堅調な企業収益を背景に、景気は緩やかな回復基調が続いておりましたが、国内で増加する自然災害や米中貿易摩擦の影響などから、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する不動産業界では、企業の設備投資意欲は安定した状況で推移したものの、建築費などの高騰による分譲マンションの割高感から買い控えの傾向が見られました。このような環境下において、当社グループの不動産事業分野では、在庫分譲マンションの早期完売や分譲宅地などの販売に着手し、購入側のメリットを企画提案する企業誘致を積極的に推進してまいりました。

また、建設土木業界に属する環境事業分野では、大都市圏を中心とした再開発事業など大規模建築部材や継続的に受注が見込める建築部材の販売活動の強化と原価低減への取組を継続してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は126億53百万円（前年同四半期比8.2%減）、営業利益は11億53百万円（前年同四半期比32.1%減）、経常利益は12億37百万円（前年同四半期比27.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億62百万円（前年同四半期比31.7%減）となり、減収減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、在庫分譲マンションの引渡しが行われましたが、新規引渡の分譲マンションがなかったことなどにより、減収減益となりました。

この結果、売上高は32億31百万円（前年同四半期比48.3%減）、セグメント利益(営業利益)は2億54百万円（前年同四半期比78.6%減）となりました。

②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、当第1四半期連結累計期間より引渡しが遅延していた大型の商・工業施設用地や物流施設用地の引渡しが実現したことなどにより大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は40億40百万円（前年同四半期比24.4%増）、セグメント利益(営業利益)は12億74百万円（前年同四半期比92.5%増）となりました。

③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、工事請負売上の減少により減収減益となりました。

この結果、売上高は12億47百万円（前年同四半期比35.8%減）、セグメント利益(営業利益)は1億35百万円（前年同四半期比67.7%減）となりました。

④マテリアル事業

マテリアル事業におきましては、工期遅延や納期遅延等物件の建築部材が出荷されたことに加え、新規案件である継続受注の建築部材の出荷開始により増収となりましたが、新規案件の建築部材の生産により、製品補修費用や輸送費用が嵩んだことにより、セグメント損失の結果となりました。

この結果、売上高は32億24百万円（前年同四半期比74.7%増）、セグメント損失(営業損失)は3億7百万円（前年同四半期は3億26百万円のセグメント損失）となりました。

⑤その他

その他事業におきましては、飲料製造事業において売上高が増加したことに伴い、稼働率が向上して原価率が改善したことにより、大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は9億9百万円（前年同四半期比80.8%増）、セグメント利益(営業利益)は86百万円（前年同四半期比174.6%増）となりました。

なお、記載金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は356億70百万円（前連結会計年度比16.3%増）となりました。

流動資産は、販売用不動産や未成工事支出金などが増加したことにより、273億45百万円（前連結会計年度比5.2%増）となりました。固定資産は、投資有価証券の増加などにより、83億25百万円（前連結会計年度比78.4%増）となりました。

(負債)

流動負債は、短期借入金などが増加したため、147億59百万円（前連結会計年度比31.2%増）となりました。固定負債は、長期借入金の増加などにより、24億21百万円（前連結会計年度比65.2%増）となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は184億89百万円（前連結会計年度比3.0%増）となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加などによるものであります。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は51.8%（前連結会計年度比6.7ポイント減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で、2018年4月27日公表の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,220,644	1,585,781
受取手形及び売掛金	1,481,690	1,067,518
商品及び製品	588,244	381,041
仕掛品	4,916	4,903
原材料及び貯蔵品	49,437	72,866
販売用不動産	22,085,537	23,147,289
未成工事支出金	107,535	615,287
その他	461,890	476,958
貸倒引当金	△8,000	△6,300
流動資産合計	25,991,896	27,345,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	717,102	717,929
土地	2,277,432	2,346,799
その他（純額）	328,134	302,975
有形固定資産合計	3,322,669	3,367,704
無形固定資産		
投資その他の資産	98,131	121,616
投資有価証券	755,895	4,352,956
繰延税金資産	192,948	191,536
その他	368,340	361,322
貸倒引当金	△70,580	△69,812
投資その他の資産合計	1,246,603	4,836,002
固定資産合計	4,667,405	8,325,323
資産合計	30,659,301	35,670,669
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	845,910	745,898
短期借入金	7,362,844	10,151,640
1年内返済予定の長期借入金	976,894	1,191,518
未払法人税等	606,245	396,179
賞与引当金	58,523	26,133
役員賞与引当金	120,000	—
その他	1,277,025	2,248,075
流動負債合計	11,247,444	14,759,444
固定負債		
長期借入金	610,574	1,670,106
その他	855,558	751,880
固定負債合計	1,466,132	2,421,986
負債合計	12,713,576	17,181,430

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,463,731	3,463,731
利益剰余金	14,750,118	15,346,376
自己株式	△487,279	△487,320
株主資本合計	17,826,570	18,422,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,197	61,490
繰延ヘッジ損益	△42	—
その他の包括利益累計額合計	119,154	61,490
非支配株主持分	—	4,960
純資産合計	17,945,725	18,489,238
負債純資産合計	30,659,301	35,670,669

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	13,788,449	12,653,656
売上原価	10,557,674	9,919,854
売上総利益	3,230,774	2,733,801
販売費及び一般管理費	1,531,613	1,580,545
営業利益	1,699,161	1,153,256
営業外収益		
受取利息	126	117
受取配当金	10,439	10,986
仕入割引	14,100	20,362
不動産取得税還付金	7,240	3,430
匿名組合投資利益	—	82,615
受取手数料	3,876	3,421
その他	20,328	18,011
営業外収益合計	56,111	138,944
営業外費用		
支払利息	55,068	51,291
その他	3,653	3,382
営業外費用合計	58,721	54,673
経常利益	1,696,551	1,237,527
特別利益		
固定資産売却益	28,898	—
預り保証金等解約益	—	70,000
受取損害賠償金	173,166	—
特別利益合計	202,064	70,000
特別損失		
固定資産除却損	0	673
特別損失合計	0	673
税金等調整前四半期純利益	1,898,616	1,306,854
法人税、住民税及び事業税	546,308	413,046
法人税等調整額	87,749	31,237
法人税等合計	634,057	444,283
四半期純利益	1,264,558	862,570
非支配株主に帰属する四半期純利益	714	△139
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,263,843	862,709

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
四半期純利益	1,264,558	862,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,117	△57,707
繰延ヘッジ損益	467	42
その他の包括利益合計	69,584	△57,664
四半期包括利益	1,334,143	804,905
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,333,428	805,044
非支配株主に係る四半期包括利益	714	△139

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,246,868	3,248,607	1,943,938	1,846,068	13,285,482	502,966	13,788,449
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24,043	—	7,270	72,228	103,542	144,272	247,815
計	6,270,911	3,248,607	1,951,209	1,918,296	13,389,025	647,238	14,036,264
セグメント利益又は損失(△)	1,189,771	661,837	419,259	△326,064	1,944,803	31,501	1,976,304

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料製造事業、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,944,803
「その他」の区分の利益	31,501
セグメント間取引消去	38,638
全社費用(注)	△315,781
四半期連結損益計算書の営業利益	1,699,161

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,231,738	4,040,606	1,247,851	3,224,254	11,744,450	909,205	12,653,656
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	4,518	404,869	409,387	91,142	500,529
計	3,231,738	4,040,606	1,252,369	3,629,123	12,153,838	1,000,348	13,154,186
セグメント利益又は損失（△）	254,024	1,274,223	135,559	△307,848	1,355,959	86,486	1,442,446

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料製造事業、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利 益	金 額
報告セグメント計	1,355,959
「その他」の区分の利益	86,486
セグメント間取引消去	33,145
全社費用（注）	△322,336
四半期連結損益計算書の営業利益	1,153,256

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。